

100万市民と仙台市医師会を結ぶ情報誌

てとてとて



TAKE
FREE

配布用です
ご自由にお持ち
帰りください

特集

身边に頼れる かかりつけ医を



支える No.19

入院中の高校生に学びをサポート

ワンポイントアドバイス

熱傷（やけど）

ドクター訪問

読者からのご質問にお答えします！

病院と薬局の薬の違いについて

連載 仙台歴史歩く

CALENDAR

連載 鈴木江美のほっとシーン

仙台市医師会・仙台市医療センター

<https://www.sendai.miyagi.med.or.jp/>

仙台市医師会



vol.
47

2018年12月

特集

身边に頼れる かかりつけ医を



医療について、どんなことでも相談を

限りある医療資源を有効に活用し、住み慣れた地域で安心して暮らしつづけるため、「医療の役割分担」が進められています。

何でも相談できる「かかりつけ医」を持つことが、これまで以上に重要になってきました。

かかりつけ医とは、
どのようなお医者さんですか？

健康に関する相談を何でも受け付けてくれる、『身边にいて頼りになる医師』のことです。体調に異変を感じた時、真っ先に相談してほしいのが、かかりつけ医です。

かかりつけ医を持つと、どのような
メリットがありますか？

軽い頭痛や腹痛で受診して、風邪や胃腸炎ということもあります。ほかに専門医の診断・治療を必要とするような大きな病気が見つかることもあります。

ます。最初に診断する医師は、その見極めをしなければなりません。

繰り返し受診されている患者さんであれば、医師はわずかな体調変化にも気付きやすくなります。これまでの検査データはもちろん、普段の声や顔色、話し方、動き方と変わりはないか、比較できるからです。「いつもと様子が違うな？」と思つて調べたら、脳梗塞だった、という例もありました。

ところが初めての受診となると、欲しい情報を集めるのに苦労することがあります。「他の病院で検査して異常なし」と言われたのですが、咳が長引くので来ました」という患者さんの場合、「同じ咳が続いているのか、変化しているのか？」、「何の検査をされたのか？」、「異常ではないながら、どのような結果だったのか？」などの情報がありません。患者さんにとつても、同じような質問に答え、同じような検査を繰り返す煩わしさが生じます。

「どんな病気でも相談できること」も重要です。喉が痛い時、内科に行こうか耳鼻科に行こうか迷ったことはありますか？ 胸から肩が痛い時は、内科・外科・整形外科、どこに行けばよいでしょう？ 今はインターネットで調べる人も多いですが、必ずしも信頼できる書き込



仙台市医師会 理事
ふくじゅ草クリニック 院長
福壽 岳雄 先生



みばかりではありません。適切な医療に「導く」のも、かかりつけ医の役割です。そして「必要な時、ふさわしい医療機関・関係機関を紹介できること」です。その時点でも最も適切な専門病院や救急病院を紹介し、場合によつては介護・福祉の窓口に「つなぐ」役割も、かかりつけ医は担っています。

何科の先生がよいですか？

患者さんのことをよく知つている医師であれば、何科でなければならない、ということはありません。普段から血圧管理をしているなら内科、手術後定期的に診てもらつているなら外科、お子さんなら小児科、という具合です。

設備の整つた大きい病院がいい、という人もいますが？

大病院は、入院・手術を含めた専門医療を担つており、重症や救急の患者さんを滞りなく受け入れなければなりません。初期診療はかかりつけ医が担い、必要と判断された場合のみ紹介することで、病院本来の役割を果たすことができます。さまざまな医療機関が得意分野を生かし、地域全体で患者さんを診ていこ

う、というのが今の日本の医療です。患者さんにとつても、完全予約制で担当医の曜日や時間が限られていると、かかりつけにするのは難しいでしょう。

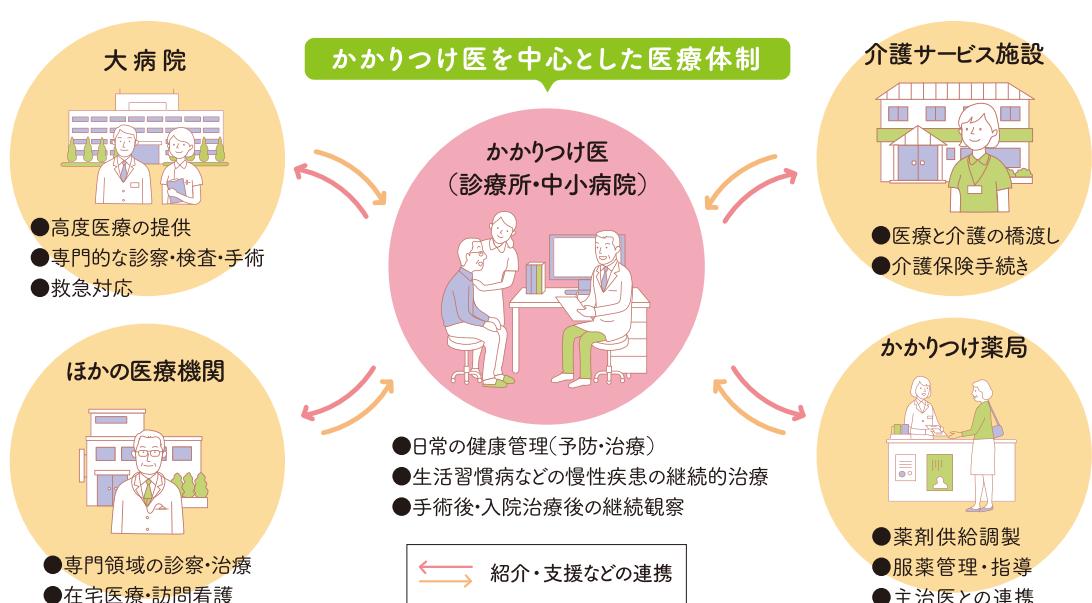
私は循環器が専門ですが、心臓の具合が悪くて通う患者さんに、いよいよ本格的な検査が必要と思われたら、適切な専門病院を紹介します。そこで手術や治療を受けてよくなられたら、また当院で日常管理をします。年に一度は専門病院で検査し、普段はかかりつけ医が診る。2人の主治医が見守ることで、安心感につながります。

かかりつけ医との上手な付き合い方を教えてください。

医師も人間です。相性のよい悪いもあるでしょうし、無理や我慢をする必要はありません。

遠慮も無用です。「この薬は飲みたくない」とか「こういう治療を受けたい」と言ってもらつて、何の支障もありません。むしろ、嫌と言えずに飲まないでいる方が困ります。「服用しているのに効き目がない」と判断し、薬を増やしたり、より強い薬にしたりする危険があるからです。

自分の健康は自分で守る。そのサポートをするのが、かかりつけ医です。予防も含め、普段から何でも相談しておくことが大切です。





高度で専門的な医療に特化しています

大病院の中でも機能分化は進んでいます。各病院の特性を理解し、適切な受診をすることが、患者さん一人一人の医療の質を高めることになります。

高度・専門医療に特化

東北大学病院は、宮城県内唯一の「特定機能病院」として、高度な医療の提供と医療技術の開発・研修を担っています。規模が大きいだけでなく、特別な責務を負っている専門病院です。

そのため「他では診断がつかない」「手



「持とうかかりつけ医」キャンペーンを展開する東北大学病院



事務職とソーシャルワーカー 20 人で構成する「地域連携係」。紹介を受けた患者さんの予約受付、退院する患者さんの相談業務などを担当

関・かかりつけ医」が登録され、病院ホームページにも載せてあります。どの医療機関にかかればよいか悩む時は、患者さんに合った連携医を紹介しています。

かかりつけ医には患者さんの診療情報

術が難しい」「特殊な治療が必要」などの患者さんが、仙台・宮城に限らず、遠方からも来られます。私たち医療者は「ここが地域の最後のとりで」という思いで従事しています。

かかりつけ医との役割分担

ただ、ここで治療が完結するわけではありません。急性期治療を終えれば、患者さんは地域に戻って生活や療養を続けなければなりません。

その時、頼りとなるのが、地域の「かかりつけ医」です。東北大学病院には北海道から関東まで 1160 の「連携医療機

を提供し、切れ目なく医療を受けられるよう連絡を取っていますので、引き続き安心して受診してください。地域に戻った後は、日々の診療・投薬・検査・相談をかかりつけ医が、節目の検査や治療・急性期入院を当院が担い、両者で見守ついくことになります。

連携して支える地域医療

当院の患者さんは、9割以上が他の医療機関からの紹介です。そのため、病院の最新情報（新しい機器の導入、専門外来の設置、専門スタッフの配置など）について広報誌を発行したり、年に一度の「地域医療連絡協議会」で情報交換を行い、各医療機関との連携を深めています。

かかりつけ医との役割分担、連携によって、「迅速で信頼される医療」を提供するのが、私たちの役割です。



東北大学病院
地域医療連携センター センター長
神経内科 教授
青木 正志 先生



かかりつけ医と共に地域医療の向上を

特集

身近に頼れる かかりつけ医を

当院はかかりつけ医の先生方との結び

登録医会との相互支援



「ご紹介の患者さんは、私たちがつないでいます」
進藤先生と地域医療連携室の皆さん



地域医療機関との連携や患者さんの医療・福祉の相談および入退院支援を行う「総合サポートセンター」

病院の医師とかかりつけ医、機能は分担しても、目指すところは同じです。地域医療のレベル向上とサービス充実のため、両者が力を合わせています。

全国初の地域医療支援病院

仙台オープン病院は1976（昭和51）年に仙台市と仙台市医師会により公設民営型の「医師会病院」として設立されました。開院当初より「かかりつけ医」を持つことをお勧めし、そこから当院に紹介していくだけ紹介外来型でしたが、1998（平成10）年に全国第一号の「地域医療支援病院」に承認されました。現在は、消化器、循環器、呼吸器疾患に対する「高度医療」、そして「救急医療」、「予防医療」を病院運営の3本柱として地域医療に貢献しています。

つきが強く、登録医の先生方とは患者さんの紹介・逆紹介だけでなく、さまざまな場面で相互に助け合う関係を築いてきました。

現在、登録医は650数名おり、「登録医会」が組織されています。年2回の多分野にわたる講演会のほか、当院医師が最新の医療や、診療の状況を紹介する勉強会を年2回実施しております。

さらに、本年より認定看護師を中心となり専門医の指導のもと、希望されたクリニックに出向いての「オープン出前講

座」を始めました。感染対策や一次救命処置といった現場で役立つ情報の提供と実技指導は、登録医の先生方に好評です。

密な連携を息長く

かかりつけ医との連携は、急病の患者さんの収容といった「いざという時」だけではありません。例えば、がん治療後の経過を当院で診ている患者さんがおりますが、高血圧症、糖尿病といった基礎疾患はかかりつけ医で診ていただき、がんの経過については当院で診ていくといった役割分担をしています。専門性の高い病院とフットワークのいいかかりつけ医が、情報を共有し、双方の利点を生かし、息長く患者さんを支援していくことも当院の役割だと考えています。



仙台オープン病院 副院長
総合サポートセンター長
がん治療支援センター長
進藤百合子先生



支え、共に歩む身近な相談医です



仙台オープン病院登録医会主催の勉強会

かかりつけ医は、患者さんの一番の理解者です。親身な相談、幅広い医療、さまざまなネットワークによって、患者さんに必要なサービスを提供します。

相談を重ねて深まる関係

病気になつたとき真っ先に相談してほしいのが、かかりつけ医です。どんな病気でも、予防を含めた健康管理についても、どうか遠慮なく相談してください。いつも診ている患者さんにとっては、過去

かかりつけ医は、さまざまな患者さんを幅広く診ることで育てられます。その結果を患者さんの利益に反映させることが、私たちの使命だと思っています。

病院との共生

かかりつけ医は、患者さんにとって今何が必要であるかを見極め、さまざまな支援と連携も行っています。

専門的な検査・治療が必要であれば、適切な医療機関を紹介します。

複数の専門医にかかる場合は、全体のつなぎ役となり、過不足のない治療・投薬を助言します。

在宅での医療・介護が必要なときは、往診する、訪問看護師やホームヘルパーと協力する、在宅専門医に紹介する、な

の診療や投薬の内容、検査データ、体质、病歴、すべてを把握しています。患者さんとの関わりは、年月を重ねることで自然と密になります。時にはご家族のことや暮らしぶりを伺つたり、ご高齢になつて新たな病気が見つかつたりするからです。

かかりつけ医は、さまざまな患者さんを幅広く診ることで育てられます。その結果を患者さんの利益に反映させることが、私たちの使命だと思っています。

要介護認定の判定のためには、健康状態をよく知るかかりつけ医が、「主治医意見書」を作成します。



仙台オープン病院
登録医会代表幹事
南光台伊藤クリニック 院長
伊藤 賢司 先生

「支える」「つなぐ」役割も

かかりつけ医は、患者さんにとつて今何が必要であるかを見極め、さまざまな支援と連携も行っています。

専門的な検査・治療が必要であれば、適切な医療機関を紹介します。

複数の専門医にかかる場合は、全体のつなぎ役となり、過不足のない治療・投薬を助言します。

「登録医会」は、患者さんによりよい医療を提供できるよう、医師会病院である仙台オープン病院との連携を深めています。

身边に頼れる かかりつけ医を



薬はかかりつけ薬局で一元管理を

医療について何でも相談でき
る「かかりつけ医」のように、薬に
関することは「かかりつけ薬局」
が全面的にサポートします。

安全で適正な服用のために

複数の診療科にかかり、別々の薬局で
薬を受け取った結果、種類も量も予想以
上に多くなり、管理の大変さを感じたこ
とはありませんか？

薬の服用には、さまざまなお注意が必要
です。あちこちから処方されると、似た
ような効果の薬、飲み合わせに適さない
薬が隠れている可能性もあります。

処方薬だけでなく、風邪薬のような一
般用医薬品（市販薬）にも、前立腺肥大
や緑内障の患者さんには使えない薬があ
ります。

このようなリスクを回避し、一人一人
に合ったアドバイスをするのが、かかり
つけ薬局の役割です。

利用薬局を一つに決め、一般用医薬品
を含むすべての薬の情報を集約すること
は、さまざまなメリットがあります。

かかりつけ薬局では、重複や相互作用
がないか確認し、きめ細かい薬剤管理と
服薬指導を行います。薬の使用記録を作
り、効果や副作用についても継続的に確
認します。飲み残し、飲み忘れをチェック
したり、療養中のご自宅や介護施設に
出向くこともあります。

薬局選びのポイントは、「近くで行き
やすいこと」「相談しやすく信頼のおけ
る薬剤師がいること」です。処方箋の有
無に問わらず、「風邪で喉が痛い」「こん
な薬を置いていますか?」「健康食品と
お薬は一緒に飲んでも大丈夫?」など、
何でも気になることを相談しに行って、
実際に確認するとよいでしょう。

当薬局にもさまざまな相談が寄せら
れます。内容によって薬局での対応が難
しい場合は、医療機関や行政機関、地域
の連携が重要です。

一元的・継続的な管理を

利用薬局を一つに決め、一般用医薬品
を含むすべての薬の情報を集約すること
は、さまざまなメリットがあります。

かかりつけ薬局では、重複や相互作用
がないか確認し、きめ細かい薬剤管理と
服薬指導を行います。薬の使用記録を作
り、効果や副作用についても継続的に確
認します。飲み残し、飲み忘れをチェック
したり、療養中のご自宅や介護施設に
出向くこともあります。

いつ、どこで、どんな薬が処方された
か記録しておくのが「おくすり手帳」で
す。手帳を持参することで適正な処方に
つながり、薬代が節約できる場合もあり
ます。

おくすり手帳とアプリ



各種おくすり手帳。スマートフォンのアプリは
日本薬剤師会が提供する「e お薬手帳」
など複数ある

のが理想ですが、
常時となると大
変です。スマート
フォンで使える
「電子版おくすり
手帳」は、履歴管
理と携行性に優
れ、お薦めです。

調剤薬局ふあるまブリエ 薬剤師
金澤 幸訓 先生





入院中の高校生に学びをサポート

東北大学病院

学習支援サークル



▲メンバーの鹿又さんと高校生、マンツーマンの授業風景

高校生に院内学級はない

東北大學病院は2013年、東北ブロックで唯一の「小児がん拠点病院」に指定されました。これにより、当院に集まつた小児がんの患者さんたちへ「よりよい医療を提供すること」、そして「QOL（生活の質）を向上させること」が私たちの課題となりました。

頭を悩ませたのが、「入院中の高校生の学業をどう担保するか」という問題です。小児がんの治療には、場合によって数カ月から半年の入院を要することがあります。院内学級は小学校と中学校だけで、高校生のための学習施設はありません。

高校生たちは、一日の大半を病室で過ごしながら「元の学校に戻れるだろうか」「戻っても勉強についていけるだろうか」「進学、受験はできるだろうか」と不安を抱えています。そんな彼らに「何とかし

医学生の支援サークル始動

て高等教育を受けさせてあげたい」と考えるようになりました。



東北大学医学部
小児科教授
呉 繁夫 先生

幸い5人の学生が手を挙げてくれて、2017年1月に支援が始まりました。高校生の希望する教科を、週に2、3回体調を見ながらマンツーマンで教える活動です。やってみると、これがなかなか好評で、退院後も授業を

受けに来る患者さんがいるくらい（笑）。機会が無かつた分、勉学に飢えていたのでしょう。意欲の強さを感じました。

学習支援サークルは現在3期目で、9人の学生が活動中です。4年生になつて引退する学生は、来期のために責任を持つ後輩を誘ってくれます。おかげで今まで途切れることなく支援が続き、ありがとうございます。

◆授業は、院内学級の中学校教室や病棟面談室を利用。
体調によってベッドサイドで行うことも



ただ、学生ボランティアでは解決できない問題が、依然として残っています。学ぶ環境を整え、学習成果を上げることができても、それが「高校単位の習得」には結びつかないことです。単位が取れなければ、留年の不安は消えません。

全国の自治体の中には、「退院後は元の学校に戻れる」という保証付きで院内高校に転校し、単位認定を行うところもあります。

小児がんに限らず、「闘病中の高校生が進学をあきらめない制度」ができることを願ってやみません。

単位が取れる仕組みを



第3期のメンバーと
小児科の医師



2017年の任命式。
活動時に着用する
キャラクター柄のスクラブ
(医療用ユニフォーム)を贈呈

支援メンバーの声



山内紗理さん
医学科3年

高3の女の子の英語を担当しています。学校やSNSの話題、病棟でのできごとも話してくれて、和やかな雰囲気です。病気については特に触れず、口数が少ない日は「具合が悪いのかな」と思って臨機応変にしています。活動は私にとっても貴重な経験です。



鹿又義貴さん
医学科3年

志望校を目指して頑張っている3年生に、数学と理科を教えています。受験日までの限られた時間の中、治療と並行して勉強するため、本人と相談しながらスケジュールを組んでいます。すごく意欲的なので教えがいがあるし、自分の勉強のモチベーションアップにもなります。

東北大学病院 小児科

TEL : 022-717-7287

東北大学医学部小児科

<http://www.ped.med.tohoku.ac.jp>

東北大学病院小児腫瘍センター

<http://www.ped-onc.hosp.tohoku.ac.jp>



ワンポイントアドバイス

熱傷(やけど)

仙台市立病院 形成外科部長
小坂 和弘 先生

熱傷(やけど)は、受傷直後の対応がその後の治り方に大きく影響します。どうぞ行動を間違えないよう、知つておいてほしいことがあります。

重症度に問わらず冷やす

まず知つていただきたいのは、他の外傷と違い、「重症度が、すぐには分からない」とことです。実際は深い熱傷なのに、1、2日目は浅く見え、1週間以上経つてようやくその深さが分かつてくる。そういう怖さがあるので、当初の見た目だけで「大したことはない」と判断するのは禁物です。

次に、応急手当としての正しい冷やし方です。水ぶくれの皮を破らないよう、できれば氷のう（あるいは氷の入ったビニール袋）をタオルでくるみ、患部にそつと当てます。衣服は無理に脱がないでください。冷やすのは、痛みを和らげ、少しでも熱傷の程度を下げるためです。受診の際も、冷やしたままいらしてください。通常は5、6時間を目安に冷やしますが、小さいお子さんは体温まで下がってしまわないよう、注意しながら行います。

食品用ラップなどで患部を覆つ、いわゆる「ラップ療法」は、感染症のリスクがあります。重篤な合併症を引き起こす危険もあるため、絶対に行わないでください。

自己判断せず受診を

熱傷の重症度は深さと面積で決ります。手のひら4枚以上の面積（手のひら一枚は体表面積の1%）の場合と、顔や手などの部位はそれ以下でも、専門医（皮膚科・形成外科）を受診してください。お子さんの広い熱傷は脱水症状を起こすことがあります。入院して点滴治療することもあります。

深さはI～IIIの3段階に分類されます。先述の通り、見た目で判断するのは困難です。下の写真は、鍋の熱湯をかぶった症例です。受傷日は発赤が中心で「一度～II度浅達性熱傷」と診断されました。それが10日目になると、

広範囲に「深達性II度熱傷」となっています。治療でかなり回復しましたが、半年後も瘢痕は残っています。

あんかに注意

40～50度の心地よい温度でも、長時間接触することで細胞が変性する「低温熱傷」は、冬場に多く見られます。特に、足を載せて使う「あんか」は、接觸部に体圧がかかつて血のめぐりが悪くなり、発症しやすい構造です。局所的に温めるよりも、電気毛布のように全身をゆるく温める方がよいでしょう。

熱湯をかぶった症例の経過



受傷半年

受傷10日目

受傷直後

ドクター訪問

手作り好きは母譲り



箕浦 純子 先生
(キッズクリニック田子 副院長)

宮城野区に新しく整備された「田子西地区」に、2015年「キッズクリニック田子」を開きました。一般小児科ですが、院長（箕浦貴則先生）の専門である小児アレルギーの患者さんが多くい

年中無休往診の原点



川島 孝一郎先生
(仙台往診クリニック 院長)

「仙台往診クリニック」を開業したのは1996年です。当時、在宅医療に特化した診療所は他になく、『国内第一号』でした。あれから22年、地域包括ケアを推進する今の日本で、在宅医療のない医療

など考えられなくなりました。
現在当院は、非常勤を含め10人の医師で約500人の患者さんを診ています。亘理と利府にも拠点を置き、仙台市外も広域に対応しています。

一昔前までは、人工呼吸器をつけると退院ができませんでした。勤務医時代、そういう患者さんに要望を聞くと、「家に帰りたい」と言われる。でも叶えられない。90年代になって在宅医療の道が開け、それならば、と24時間年中無休の往診に踏み切りました。

生家は祖父の代からの薬局で、休み

らっしゃいます。私の専門は婦人科で、週2回の「思春期外来」が担当です。生理痛・思春期早発症など、婦人科系の相談を小学生や保護者から受け、必要があれば専門医を紹介しています。忙しい日は看護業務や受付の仕事を手伝い、帰宅後は家事と子育てで、趣味を楽しむ余裕はありませんが……。昔から“手作り”が好きで、パンとお菓子を作るのが息抜きになっています。2人の子どもが小さい頃は、一緒に作って遊びました。いい思い出です。

き。母は、私の作る少し焦げたクッキーを「おいしい」と言って食べ、いびつな手編みマフラーも喜んで使ってくれました。作った物は褒められた記憶しかありません。そんな母のおかげです。



▲切迫早産の入院中に編んだ
「思い出のベビー服」

は元日のみ。夜中でもインター ホンが鳴ると、店を開けていました。「医療とはそういうもの」と思つて育ったので、働くのは全然ストレスじゃない。周りは大変かもしれないけど、もちろん息抜きはしていますよ。場末のスナックでカラオケを(笑)。



▲勤務医時代、奥様と。



病院で処方される薬と薬局で売っている薬は、何が違うのですか?
(宮城野区・男性)



～読者から寄せられたご質問に答えるページです～



薬には「医療用医薬品」と「一般用医薬品」があります。

「医療用医薬品」は、医師・歯科医師による診断、処方箋がないと出せません。病気の原因を特定した上で、症状や体質に合わせて処方されているからです。

例えば、同じ不眠症でも、ストレス、加齢、生活習慣など、いろいろな原因があります。それを明らかにし、何種類もある中から「効果が期待でき、副作用の可能性が少ない薬」をピントで選択しているのです。

これに対し、薬局で買える「一般用医薬品(大衆薬、OTC医薬品)」は、ある程度自分で原因や状況を把握し、対処ができる範囲の薬です。「この感じはいつもの風邪だ」とか「昨日食べ過ぎたから消化剤が欲しい」というケースです。医師の診断がないので、仮に判断を誤っても大事にはいたらないよう、安全性が重視されています。また、風邪薬をはじめ、幅広い症状をカバーできる薬が多いのも特徴です。

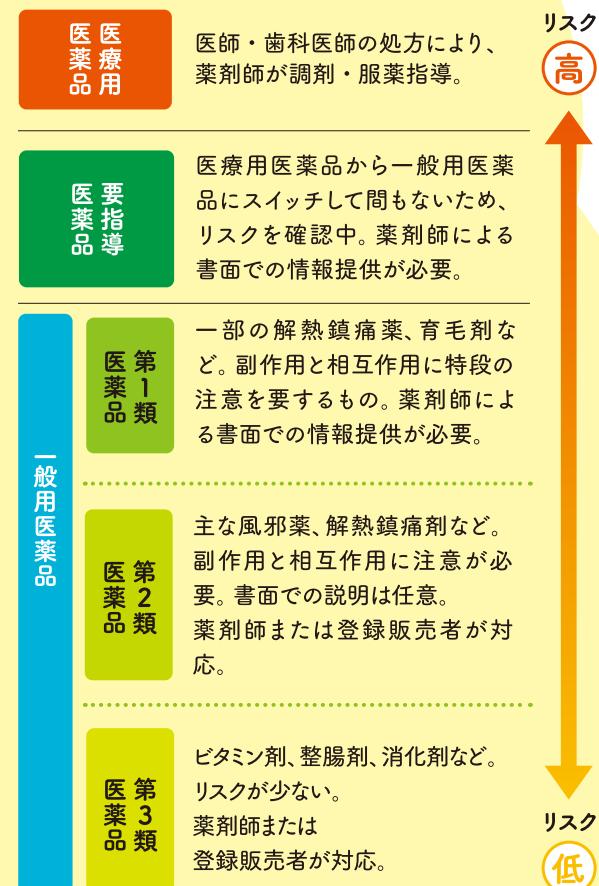
一般用医薬品は、自分の健康に責任を持ち、軽度な不調は自分でケアをする「セルフメディケーション」の考えに基づいた薬です。自分の体の声に耳を傾け、もし「いつもと様子が違う」「治りが悪い」と感じたら、必ず薬剤師に相談してください。適正な薬のアドバイスや、必要に応じて医療機関の受診をお勧めします。

なお、薬はリスク度合いによって右の図のように分類されます。



おいで薬局 仙台店
薬剤師 生出 拓郎 先生

薬の分類



ご質問募集中!

健康にまつわるご質問がある方は、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、とじ込みのはがきでお送りください。なお、採用された方にはクオカードを差し上げます。

奇縁一天石の謎

仙台市若林区荒町に鎮座する毘沙門堂（別当は満福寺）入り口の石鳥居に向かって左側に「奇縁二天石」なる奇妙な石碑がある。その正面の左側面には「たづねる方」、右側面には「をしゆる方」としてあり、昔は「たづねる方」とある左側面に「乳母を求む」「女中入用」等の今でいう求人広告や迷子や拐わかれにあった子どもを探してほしいといった張り紙が張られ、それに対して右側面には左の張り紙の回答や迷子の親探しといった張り紙が貼られていたという。特に当時は現在とは異なり治安が必ずしもいいとは言えない中、迷子・拐わかれといった事件は頻繁にあったとされ、その解決のための一縷の想いで親兄弟がこの石碑に願を掛けていることも頷ける。そうしたことから別名“迷子石”とも称されていた。



荒町の毘沙門堂前に現存する石碑

そもそも、この石碑は「氷人石」とも呼ばれ、江戸時代には全国各地の社寺の門前や盛り場に置かれていたといい、東京都中央区八重洲一丁目の一石橋袂の“一石橋迷子しらせ石標”（東京都有形文化財）をはじめ全国には30基程度が現存している。なお、仙台城下ではここ荒町の石碑と原ノ町大源横丁（仙台城下の東の入り口）の二天石が現存する他、戦前までは東一番丁・大町五丁目角の旧西内楽器店（後の内屋）入口付近にもあったことが分かつており、都合三カ所が確認されている。

さて、この石碑が誰によってどうしてここ荒町毘沙門堂入口の地に建てられたのであろうか。石碑の裏面に刻まれた建立の趣旨を記した銘文によると、その施主（建立者）は「宗像館主人平盛胤」で今から約170年前の嘉永3年（1850）2月の構築である。この平盛胤なる人物は仙台藩の侍医・棟方玄栄のこと、棟方家は代々眼科を以て藩医となった家柄であった。そのきっかけとなるのは、次の通りである。天保13年（1842）、玄栄は先進地域の医療法を学ぶために京・大阪・長崎に遊学に出た。そこで彼は旅先の各地の社寺の境内や門前の盛り場に「氷人石」が多く建立されているのを見た。玄栄はその意味と役割を聞き覚え、帰藩後その主旨を元にこの石碑を構築したとしている。彼がこの碑を「氷人石」ではなく「奇縁二天石」としたのは、『後漢書』卷31「郭杜張廉王蘇羊賈陸列伝」にある「人皆有一天我独有二天」から「他人の思わぬ情によって求めの満たされる奇縁を得る」という意味で「奇縁二天石」と命名したという。

また、どうして荒町毘沙門天の地にこの石碑を建立したかという点については、当時この辺りは奥州道沿いの繁華街で、しかもここ毘沙門堂の境内は藩政時代「相定候神事場六ヶ所」（通称「六ヶ所御神事場」）【註】の一つとして相撲興業が盛んに行われた地であることなどから集客も多く、しかも人が多く集まるということは迷子・拐わかれ等の犯罪も多く発生する場所であったため、人々への周知を図るために、また犯罪抑制のためにもこの地を選んだと考えられよう。

世界一治安が良く、黙っていても情報が得られる現在の日本では考えられないことではあるが、当時は切実な思いがあったのだろう。こうしたことを考えながらこの石碑に触れればまた違う感慨が湧いてくることだろう。

（仙臺郷土研究会 理事 渡邊 洋一）



戦前の絵葉書（昭和10年頃）から
東一番町・大町五丁目東北角
旧西内楽器店前

旧西内楽器店
前の氷人石

【註】 藩政時代においては城下の何處でも芝居・見世物・相撲等興行が行えた訳ではなく、興行場所は指定されており、しかも基本的に常設ではなく寺社の祭礼等に合せて特定の神事祭礼場において一定期間の興行のみ許されていた。仙台城下では東照宮境内（現青葉区東照宮三丁目）、大崎八幡宮境内（現青葉区八幡四丁目）、木ノ下の白山神社境内（現若林区木ノ下三丁目）、榴岡の釈迦堂（現宮城野区榴岡の旧宮城県図書館跡地）と天神社境内（榴岡天満宮）、荒町毘沙門堂境内の六箇所のみが許されていた。

CALENDAR

市民医学講座

仙台市・仙台市医師会

仙台市医療センター・仙台市救急医療事業団

「問い合わせ」仙台市医師会

TEL(227)1531

「市民医学講座」は、専門分野の第
一人者から、わかりやすい解説と
新しい情報を聞くことができる公
開講座です。
毎月1回開催。各回の模様は、ケ
ーブルテレビ(J:COM仙台キャ
ベツ、CAT-V)で放送します。

1月17日(木)
「心臓病」
川本 俊輔先生

1月19日(土)
こども医学講座
賀来 満夫先生

2月21日(木)
緩和ケア
進藤 百合子先生

3月16日(土)
生活習慣
小竹 英俊先生

4月18日(木)
第550回市民医学講座記念講演会
(場所:仙台市福祉プラザ)

5月16日(木)
皮膚科
谷田 宗男先生

※開催場所は仙台市急患センター・仙台市
医師会館2階ホール仙台市若林区舟丁64-12
※事前申し込みは必要ありません。

市民医学講座から

肺がんの予防と発症してしまったら
「肺がんの最新治療」



9月20日
東北医科薬科大学病院
副院長／呼吸器外科科長
田畠俊治先生

肺がんの一次予防としては、喫煙率を下げる。二次予防としては、早期診断治療のための検診

(胸部X線)と検査(痰の細胞診・
胸部CT・PET)が重要。

治療については、手術・放射線・抗がん剤の他、分子標的薬や免疫治療といった新しい治療法も登場している。手術については、より低侵襲の手術が、放射線療法や抗がん剤の分野も新しい療法の開発が進んでいる。

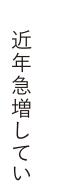
腰痛の原因とその対策



11月15日
国立病院機構
仙台医療センター
泌尿器科／医長
齋藤英郎先生

のうち「腰椎椎間板ヘルニア」「腰椎変性すべり症」「馬尾腫瘍」の症例と、治療法について解説。
腰痛は、原因不明のものが圧倒的に多い。治療は、薬(非ステロイド性抗炎症薬・アセトアミノフェン・筋弛緩薬・抗不安薬・抗うつ薬など)、温熱療法、コルセット、運動療法など。昔は安静がよいとされたが、今は筋力が落ちないよう活動性を維持する方向にある。

変わりゆく前立腺がん治療



近年急増している前立腺がんから命を守るには、PSA検診による早期発見が有効である。

限局性(早期)であれば、リスク分類によって適切な治療を選択し、がんをコントロールすることが可能になった。低リスクの「監視療法」も選択肢の一つである。
手術は、出血量が少なく、QOLの早期回復が見込める「ロボット支援下手術」が増えている。

ケーブルテレビ放送番組

仙台市医師会では、ケーブルテレビを活用して医療と健康についての番組を放送しています。

12月

「小児の運動器疾患」

1月

「過敏性胃腸症候群」

2月

「不整脈」

3月

「甲状腺」



市民医学講座1時間番組

■J:COM仙台キャベツ(4チャンネル)
火曜 19:00～ 金曜 21:00～
土曜 8:00～

■CAT-V(4チャンネル)
火曜 14:00～ 木曜 18:00～

仙台市医師会広報番組 (家庭の医学)30分番組

■J:COM仙台キャベツ(4チャンネル)
月曜 21:30～ 水曜 19:30～
木曜 20:30～ 金曜 19:30～

■CAT-V(4チャンネル)
火曜 10:00～ 木曜 10:00～

アレルギー性体质や皮膚のバリア機能低下など、さまざまな要因が組み合わさり、かゆみと発疹が繰り返しあらわれるアトピー性皮膚炎。治療法とケアのポイントについて紹介しました。

役立ててください。こんな施設、あんな窓口。

仙台市内の医療と保健・福祉



仙台オープン病院

TEL(252)1111

人間ドックのご案内

当センターは安心して質の高い健診を受けていただける施設として、日本ドック学会より「人間ドック健診施設機能評価」に認定されております。また、病院併設の利点を生かし、受診後の精密検査や治療が必要なときは当院でお手伝いいたします。

2日ドック

健診費用 65,880円（税込）
●月～火曜コース、水～木曜コース

午前8時から受付、翌日午後1時頃終了
●木～金曜コース
午後1時15分から受付、翌日午後3時30分頃終了

健診費用 43,200円（税込）
●月～火・水・木・金曜

午前7時45分受付、午後1時30分頃終了

1日ドック

健診費用 43,200円（税込）
●月～火・水・木・金曜

午前7時45分受付、午後1時30分頃終了

オブショーン検査

全大腸内視鏡検査、胸部CT検査。
心臓超音波検査、動脈硬化検査、甲状腺機能検査などをご用意。

脳検診(MRI・MRA)

検診費用 21,600円（税込）
検査時間は40分くらい

レディースドック

乳がん検診
マンモグラフィ 5,400円（税込）
乳房超音波 8,640円（税込）
子宮がん検診+HPV検査 5,657円（税込）
11,057円（税込）

●火・水曜のいずれか午前10時45分受付

大腸がん検診

（免疫学的便潜血反応検査）
1,620円（税込）

ご予約・お問い合わせ

健診センター 人間ドック係
TEL(252)1111（内線3501）
<http://www.openhp.or.jp>

茂庭台豊齢ホーム

TEL(281)3190

施設入所

要介護と認定された方に、医療・看護・介護・リハビリテーション等のサービスを提供します。また、在宅介護が困難な場合など数日程度の短期入所（ショートステイ）もご利用いただけます。

通所リハビリテーション

1日7時間程度、機能訓練、エクササイズ等日常生活訓練を行い、食事、入浴のサービスを提供しています。

●サービス提供日時
月～金曜日（土・祝祭日を除く）
午前9時30分～午後4時00分

●定員40名
員／10名

通所介護リハビリサロン 豊齢

リハビリ特化型、作業療法士・理学療法士による機能訓練、レクリエーション等を短時間で提供します。

●提供曜日／月～土曜日
提供時間／午前9時15分～12時45分
午後1時15分～4時45分

●定員40名
員／10名

訪問リハビリテーション

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が自宅を訪問し、心身機能の維持・改善と日常生活動作の向上に必要なリハビリテーションを行います。

●サービス提供日
月～金曜日（土・祝祭日を除く）
午前9時30分～午後4時00分

宮城県・仙台市

TEL(281)3190

情報センター

24時間対応の電話自動音声とファクシミリで、宮城県内の休日当番医、休日夜間急诊センター等の医療機関名、住所、電話番号、診療科目、診療時間を案内しております。

宮城県休日・夜間診療案内

宮城県地域医療情報センター

24時間対応の電話自動音声とファクシミリで、宮城県内の休日当番医、休日夜間急诊センター等の医療機関名、住所、電話番号、診療科目、診療時間を案内しております。

TEL(216)9960

なお、休日当番医情報やその他の情報（みやぎのお医者さんガイド、県内感染症情報等）は、当センターホームページでもご覧いただけます。

●ホームページアドレス
<http://www.mmc.or.jp>

おとな救急電話相談

おとな救急電話相談

急なケガや病気で判断に迷ったとき、看護師が受診の必要性や対処方法などの相談、受診可能な医療機関の案内を、短縮ダイヤルで行っています。

●相談時間 平日 午後1時～翌8時、土曜日 午後2時～翌8時、日・祝日 24時間

●TEL #7119（プッシュ回線以外）
(706)-7119（プッシュ回線以外）

こども夜間安心コール

夜間、お子さんの急な発熱やケガで判断に迷ったとき、看護師が受診の必要性や応急方法などの相談を、短縮ダイヤルで行っています。

●相談時間 毎日午後7時～翌8時

●TEL #80000（プッシュ回線）
(212)-9390（プッシュ回線以外）

仙台市医師会

TEL(214)0018

診療に関する相談窓口

主治医の意見を取り入れたケアプランを作成を行っています。居宅サービスはケーブルに基づいてのご利用となります。お気軽にご相談ください。

●ホームページアドレス
<http://www.sendai.miyagi.med.or.jp>

仙台市医療相談窓口

●受付時間 平日9時～12時、13時～15時（開庁日）に限る。電話または面談。面談は予約制原則30分以内。

●相談内容 市民の皆さまが安心・納得して医療を受けることができるよう、医療に関する不安や心配なことについての相談や、お近くの医療機関の案内などを行っております。

●相談内容 市民の皆さまが安心・納得して医療を受けることができるよう、医療に関する不安や心配なことについての相談や、お近くの医療機関の案内などを行っております。

●受付時間 平日9時～12時、13時～15時（開庁日）に限る。電話または面談。面談は予約制原則30分以内。

●相談内容 市民の皆さまが安心・納得して医療を受けることができるよう、医療に関する不安や心配なことについての相談や、お近くの医療機関の案内などを行っております。

女性医療相談

女性の健康を心身両面からサポートすることを目的に女性医師が対応します。完全予約制ですので電話をいたいた後、担当者から相談の日時をお知らせいたします。なお電話相談は行っておりません。

電話受付：平日午前9時～午後5時
TEL 090-7075-2525

相談日時 每週土曜日（完全予約制）
午後2時～午後5時

相談会場 エル・ソーラ仙台

※都合により相談室に来られなくなりた場合は電話でその旨をご連絡ください。

編集後記

今回のテーマは「かかりつけ医」。かかりつけ医って？かかりつけ医を持つと何か役に立つことがあるの？などなど、質問形式で答えていただきました。日本は4人に1人が65歳以上という、超高齢社会を迎えていました。いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていくといいですね。よりよい医療、介護、福祉などのサービスが受けられるよう中心的な役割を果たしてくれるのが、身近な地域のお医者さん「かかりつけ医」です。

（仙台市医師会医政広報部 大瀧 正子）



感想・ご意見、投稿をお待ちしております。
「てとてとて」編集部宛お寄せください。

〒984-0806 仙台市若林区舟丁64-12
仙台市医師会 医政広報部 宛

誌名「てとてとて」の意味は、「家族を含めた患者さんと医師、そして行政の三者の手の強い結びつき」を表しています。

本誌の複写・転載については、仙台市医師会にご相談ください。



体調をくずしたひとりひとりの対応と進め方をしっかりとチェックしていく、仙台オープン病院の医師と看護師、スタッフのみなさん

宮城に集まる熱いランナーたちの 体調を「チームエイド」がサポート

鈴木江美の
ほっと
シーン

47



鈴木江美

フォトグラファー
仙台市在住

「東北・みやぎ復興マラソン2018」が10月の爽やかな日曜日、開催されました。名取、岩沼、亘理を結ぶコースをランナー達が走り抜けていきます。9000人のランナー、地元ボランティア、そして沿道で応援するみなさんが参加する大きな大会を健康面で支えているのは、医療従事者で結成された「チームエイド」です。コース内11カ所に設けられた救護所には、市内の5つの病院の医師、看護師、救命急救士がスタンバイしています。スタート地点近くの救護本部では、仙台オープン病院のスタッフが情報の統括を担当し、機器の確認や細かい連携の管理に余念がありません。レース中変調をきたした選手の救護要請の連絡は、ランナーとして参加している医師の「救護サポート」と、自転車で巡回する「AED隊」から入ってき

ます。「東北・みやぎ復興マラソン2018」が10月の爽やかな日曜日、開催されました。名取、岩沼、亘理を結ぶコースをランナー達が走り抜けていきます。9000人のランナー、地元ボランティア、そして沿道で応援するみなさんが参加する大きな大会を健康面で支えているのは、医療従事者で結成された「チームエイド」です。コース内11カ所に設けられた救護所には、市内の5つの病院の医師、看護師、救命急救士がスタンバイしています。スタート地点近くの救護本部では、仙台オープン病院のスタッフが情報の統括を担当し、機器の確認や細かい連携の管理に余念がありません。レース中変調をきたした選手の救護要請の連絡は、ランナーとして参加している医師の「救護サポート」と、自転車で巡回する「AED隊」から入ってき

ます。緊急を要する場合の救急車、条件次第では必要になるドクターへリも待機。最適なルートと病院の決定が速やかに遂行されます。

「時的な不調なら休むという選択もありますが、見極めが求められます」と仙台オープン病院の及川外科部長。多くの場合はマッサージや応急手当後にレースにもどれるようにも。選手自身からの連絡にも対応する石川ちさと看護師は、「とつさなことで表現が曖昧になってしまいますがね。胸が痛いという言葉の細かいところまでをくみとつて、症状を推し量つて医師に伝えます」と話します。

沿道では応援の和太鼓の音が力強く響き渡っています。一生懸命に走るランナーと応援する皆さん、そして関わっている全ての方々と共に作る素晴らしい大会となりました。



救急車薬の種類や数等の綿密な打ち合わせで臨む仙台オープン病院の及川昌也先生と東北労災病院の赤田昌紀先生

